

1 本会議審議経過

○平成13年9月27日（木）

開会 午前10時2分

米国における同時多発テロ事件による犠牲者の冥福を祈り、黙禱を捧げた。

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

前衆議院議長衆議院議員伊藤宗一郎君逝去につき哀悼の件

本件は、議長は、すでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

内閣委員長	江本	孟紀君
総務委員長	溝手	顕正君
法務委員長	日笠	勝之君
外交防衛委員長	服部	三男雄君
財政金融委員長	伊藤	基隆君
文教科学委員長	市川	一朗君
厚生労働委員長	中島	真人君
農林水産委員長	太田	豊秋君
経済産業委員長	加藤	紀文君
環境委員長	今泉	昭君
国家基本政策委員長	角田	義一君
決算委員長	谷川	秀善君
行政監視委員長	統	訓弘君

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	佐藤	泰介君
総務委員長	田村	公平君
法務委員長	高野	博師君
外交防衛委員長	武見	敬三君
財政金融委員長	山下	八洲夫君
文教科学委員長	橋本	聖子君
厚生労働委員長	阿部	正俊君
農林水産委員長	常田	享詳君
経済産業委員長	保坂	三蔵君
環境委員長	堀	利和君
国家基本政策委員長	広中	和歌子君
決算委員長	岩井	國臣君
行政監視委員長	森本	晃司君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、

災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、

金融問題及び経済活性化に関する調査のため委員25名から成る金融問題及び経済活性化に関する特別委員会、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、

国会等の移転に関する調査のため委員20名から成る国会等の移転に関する特別委員会を設置することに決し、

議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前10時13分

再開 午後3時1分

日程第2 会期の件

本件は、全会一致をもって72日間とすることに決した。

米国における同時多発テロ事件に関する決議案（山崎正昭君外4名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、山崎正昭君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対33にて可決された。

小泉内閣総理大臣は、右の決議について所信を述べた。

日程第3 国務大臣の演説に関する件

小泉内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後3時34分

○平成13年10月2日（火）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

角田義一君、青木幹雄君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時53分

○平成13年10月3日（水）

開会 午前10時1分

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員岩永浩美君、裁判官訴追委員野間起君、矢野哲朗君、同予備員久野恒一君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員に市川一朗君（第1順位）、裁判官訴追委員に加藤紀文君、北岡秀二君、同予備員に世耕弘成君（第2順位）、日本ユネスコ国内委員会委員に狩野安君、松あきら君、国土審議会委員に陣内孝雄君、西田吉宏君、奥石東君、国土開発幹線自動車道建設会議委員に鴻池祥肇君、浅尾慶一郎君、木庭健太郎君を指名した。

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

白浜一良君、市田忠義君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時30分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、岡崎トミ子君、月原茂皓君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

議長は、新たに当選した議員中島啓雄君を議院に紹介した後、同君を財政金融委員に指名した。

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員関谷勝嗣君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員関谷勝嗣君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功勞に対しここに院議をもって表彰します

竹山裕君は、祝辞を述べた。

関谷勝嗣君は、謝辞を述べた。

散会 午後2時17分

○平成13年10月19日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 平成13年9月11日のアメリカ合衆国において発生したテロリストによる攻撃等に対応して行われる国際連合憲章の目的達成のための諸外国の活動に対して我が国が実施する措置及び関連する国際連合決議等に基づく人道的措置に関する特別措置法案、自衛隊法の一部を改正する法律案及び海上保安庁法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、福田国務大臣、中谷国務大臣、扇国土交通大臣から順次趣旨説明があった後、加藤紀文君、藁科満治君、遠山清彦君、吉岡吉典君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時38分

○平成13年10月22日（月）

開会 午後1時1分

日程第1 銀行法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、柳澤金融担当大臣から趣旨説明があった後、大塚耕平君が質疑をした。

散会 午後1時34分

○平成13年10月29日（月）

開会 午後1時1分

日程第1 海上保安庁法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対8にて可決された。

日程第2 平成13年9月11日のアメリカ合衆国において発生したテロリストによる攻撃等に対応して行われる国際連合憲章の目的達成のための諸外国の活動に対して我が国が実施する措置及び関連する国際連合決議等に基づく人道的措置に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 自衛隊法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があり、福山哲郎君から日程第2に対する福山哲郎君外2名提出の修正案の趣旨説明があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2に対する修正案を賛成62、反対175にて否決、次いで原案は賛成140、反対100にて可決、日程第3は賛成197、反対39にて可決された。

散会 午後1時55分

○平成13年10月31日（水）

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

電気通信事業紛争処理委員会委員に香城敏磨君、田中建二君、富沢木実君、森永規彦君、吉岡睦子君、

労働保険審査会委員に藤村誠君、

運輸審議会委員に小野孝君、三橋滋子君、

公害健康被害補償不服審査会委員に加藤信世君を任命することに、賛成218、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

中央社会保険医療協議会委員に星野進保君、

公害健康被害補償不服審査会委員に大西孝夫君を任命することに、賛成214、反対4にて同意することに決し、

運輸審議会委員に佐々木建成君を任命することに、賛成200、反対21にて同意することに決し、

運輸審議会委員に田島優子君を任命することに、賛成203、反対16にて同意することに決した。

日程第1 国務大臣の報告に関する件（第9回アジア太平洋経済協力首脳会議出席及びその際に行われた二国間首脳会談に関する報告について）

本件は、小泉内閣総理大臣から報告があった後、柳田稔君、小泉親司君がそれぞれ質疑をした。

司法制度改革推進法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、森山法務大臣から趣旨説明があった後、小川敏夫君が質疑をした。

日程第2 予防接種法の一部を改正する法律案（第151回国会内閣提出、第153回国会衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対4にて可決された。

散会 午前11時22分

○平成13年11月2日（金）

開会 午前10時1分

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、坂口厚生労働大臣から趣旨説明があった後、小宮山洋子君が質疑をした。

銀行等の株式等の保有の制限等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、柳澤金融担当大臣から趣旨説明があった後、峰崎直樹君、大門実紀史君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 銀行法等の一部を改正する法律案（第151回国会内閣提出、第153回国会衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成206、反対17にて可決された。

日程第2 出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時45分

○平成13年11月9日（金）

開会 午後3時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件

塩川財務大臣は、財政について演説をした。

本件に対し、今泉昭君、池田幹幸君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

日程第2 テロリストによる爆弾使用の防止に関する国際条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 テロリストによる爆弾使用の防止に関する国際条約の締結に伴う関係法律の

整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成222、反対0にて全会一致をもって承認することに決し、日程第3は賛成222、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律案（内閣提出）

日程第5 地方公共団体の特定の事務の郵政官署における取扱いに関する法律案（第151回国会内閣提出、第153回国会衆議院送付）

以上両案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 司法制度改革推進法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対4にて可決された。

日程第7 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律案（第151回国会内閣提出、第153回国会衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後4時24分

○平成13年11月14日（水）

開会 午後0時2分

日程第1 地方税法等の一部を改正する法律案及び租税特別措置法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、片山総務大臣、塩川財務大臣から順次趣旨説明があった後、櫻井充君が質疑をした。

散会 午後0時40分

○平成13年11月16日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 平成13年度一般会計補正予算（第1号）

日程第2 平成13年度特別会計補正予算（特第1号）

日程第3 平成13年度政府関係機関補正予算（機第1号）

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成137、反対97にて可決された。

日程第4 地方交付税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成137、反対97にて可決された。

日程第5 平成12年度歳入歳出の決算上の剰余金の処理の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成137、反対95にて可決された。

散会 午前10時25分

○平成13年11月21日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 平成14年ワールドカップサッカー大会特別措置法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 銀行等の株式等の保有の制限等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成137、反対97にて可決された。

日程第3 商法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 商法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対20にて可決された。

日程第5 一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第5は賛成214、反対19にて可決、日程第6は賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 国際機関等に派遣される防衛庁の職員の処遇等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 防衛庁の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第7は賛成205、反対28にて可決、日程第8は賛成213、反対20にて可決された。

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対1にて可決された。

散会 午前10時22分

○平成13年11月26日（月）

開会 午後1時1分

日程第1 投資の促進及び保護に関する日本国とモンゴル国との間の協定の締結につい

て承認を求めるの件（第151回国会内閣提出、第153回国会衆議院送付）

日程第2 投資の促進及び保護に関する日本国とパキスタン・イスラム共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（第151回国会内閣提出、第153回国会衆議院送付）

日程第3 1994年の関税及び貿易に関する一般協定の譲許表第38表（日本国の譲許表）の修正及び訂正に関する2000年11月27日に作成された確認書の締結について承認を求めるの件（第151回国会内閣提出、第153回国会衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成231、反対0にて全会一致をもって承認することに決し、日程第2は賛成223、反対5にて承認することに決し、日程第3は賛成211、反対21にて承認することに決した。

日程第4 地方税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対36にて可決された。

日程第5 児童福祉法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成210、反対22にて可決された。

日程第6 租税特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成192、反対36にて可決された。

散会 午後1時18分

○平成13年11月28日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（平成11年度決算の概要について）

本件は、塩川財務大臣から報告があった後、川橋幸子君が質疑をした。

経済社会の急速な変化に対応して行う中高年齢者の円滑な再就職の促進、雇用の機会の創出等を図るための雇用保険法等の臨時の特例措置に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、坂口厚生労働大臣から趣旨説明があった後、山本孝史君、沢たまき君、井上美代君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律案（第151回国会内閣提出、第153回国会衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 刑法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 刑事訴訟法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後0時16分

○平成13年11月30日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 地方公共団体の議会の議員及び長の選挙に係る電磁的記録式投票機を用いて行う投票方法等の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 文化芸術振興基本法案（衆議院提出）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 裁判官の育児休業に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 国家公務員の育児休業等に関する法律及び一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 平成13年9月11日のアメリカ合衆国において発生したテロリストによる攻撃等に対応して行われる国際連合憲章の目的達成のための諸外国の活動に対して我が国が実施する措置及び関連する国際連合決議等に基づく人道的措置に関する特別措置法第5条第1項の規定に基づき、自衛隊の部隊等による協力支援活動、捜索救助活動及び被災民救援活動の各活動の実施に関し承認を求めめるの件（衆議院送付）

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成191、反対41にて承認することに決した。

日程第7 保健婦助産婦看護婦法の一部を改正する法律案（清水嘉与子君外2名発議）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対1にて可決された。

日程第8 中小企業信用保険法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 新事業創出促進法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

国会職員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもつ

て可決された。

散会 午前10時28分

○平成13年12月3日（月）

議長は、皇孫殿下御誕生に当たり、皇居において天皇皇后両陛下並びに皇太子殿下にお目にかかり、お祝いの言葉を申し上げた旨報告した。

開会 午後1時2分

日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

検査官に金子晃君、

総合科学技術会議議員に井村裕夫君、松本和子君、

電波監理審議会委員に小舘香椎子君、

公正取引委員会委員に柴田愛子君、

日本放送協会経営委員会委員に宮崎満君、一力徳子君、

中央更生保護審査会委員に福井厚士君、細井洋子君を任命することに、賛成221、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

総合科学技術会議議員に吉野浩行君、

日本放送協会経営委員会委員に須田寛君、

宇宙開発委員会委員に立川敬二君を任命することに、賛成202、反対20にて同意することに決した。

国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、中谷国務大臣から趣旨説明があった後、海野徹君、畑野君枝君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後2時5分

○平成13年12月5日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 皇孫殿下御誕生につき慶賀の意を表する件

本件は、議長発議により、天皇陛下並びに皇太子殿下に院議をもって賀詞を奉呈することとし、その賀詞は議長に一任することに決した後、議長は次の賀詞を朗読した。

天皇陛下にささげる賀詞

このたび皇孫殿下がめでたく御誕生になりましたことは 国民のひとしく喜びとするところであります

ここに参議院は 国民を代表し 院議をもって謹んで慶祝の意を表します

皇太子殿下にささげる賀詞

このたび内親王殿下がめでたく御誕生になりましたことは 国民のひとしく喜びとするところであります

皇太子 皇太子妃両殿下の御健勝と 内親王殿下のおすこやかな御成育を お祈り申し上げます

ここに参議院は 国民を代表し 院議をもって謹んで慶祝の意を表します

日程第2 未成年者喫煙禁止法及び未成年者飲酒禁止法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対19にて可決された。

日程第4 子どもの読書活動の推進に関する法律案（衆議院提出）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対20にて可決された。

日程第5 商法及び株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第6 商法及び株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（衆議院提出）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成210、反対27にて可決された。

散会 午前10時17分

○平成13年12月7日（金）

開会 午前10時1分

地方自治法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、片山総務大臣から趣旨説明があった後、松井孝治君が質疑をした。

日程第1 経済社会の急速な変化に対応して行う中高年齢者の円滑な再就職の促進、雇用の機会の創出等を図るための雇用保険法等の臨時の特例措置に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 建築物における衛生的環境の確保に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成150、反対90にて可決、日程第2は賛成233、反対8にて可決された。

日程第3 金融機能の再生のための緊急措置に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成137、反対103にて可決された。

日程第4 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成197、反対42にて可決された。

休憩 午前11時8分

議長は、敬宮愛子内親王殿下命名の儀に当たり、皇居において天皇陛下並びに皇太子殿下にお目にかかり、賀詞を奉呈した旨報告した。

再開 午後1時31分

日程第5乃至第17の請願

元日赤救護看護婦に対する慰労給付金の増額に関する請願（31件）

以上の請願は、文教科学委員長外3委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、総務委員会の地方自治法等の一部を改正する法律案（第151回国会閣法第64号）について委員会の審査を閉会中も継続することに決し、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

- 一、戦時性的強制被害者問題の解決の促進に関する法律案（参第4号）
- 一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

- 一、行政制度、公務員制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

- 一、民法の一部を改正する法律案（参第3号）
- 一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

- 一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

- 一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

- 一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

- 一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

- 一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

- 一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 一、平成11年度一般会計歳入歳出決算、平成11年度特別会計歳入歳出決算、平成11年度国税収納金整理資金受払計算書、平成11年度政府関係機関決算書
- 一、平成11年度国有財産増減及び現在額総計算書
- 一、平成11年度国有財産無償貸付状況総計算書
- 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

- 一、災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

- 一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

国会等の移転に関する特別委員会

- 一、国会等の移転に関する調査

金融問題及び経済活性化に関する特別委員会

- 一、金融問題及び経済活性化に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

- 一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

国際問題に関する調査会

- 一、国際問題に関する調査

国民生活・経済に関する調査会

- 一、国民生活・経済に関する調査

共生社会に関する調査会

- 一、共生社会に関する調査

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

休憩 午後1時36分

再開するに至らなかった。